

発行・編集：多摩市永山地区ワークショップ世話役（永山団地自治会、UR都市機構、社会福祉協議会、中部地域包括支援センター、多摩市高齢支援課）  
事務局：多摩市健康福祉部高齢支援課介護予防推進係



第4号

永

山

モ

テ

ル

# かわら版

～永山地区ワークショップ～

今こそ！わたしたちの底力 豊かに暮らす永山モデル

第4回永山地区ワークショップが8月25日に行われました

平成28年8月25日、第4回永山地区ワークショップが開催されました。

今回も、永山団地自治会、永山団地名店会、民生児童委員、福祉のネットワーク永山、見守りサポーター、保育園、医師会、UR、社協、地域包括支援センターなど約30名の皆さんが集まり意見を出し合いました。

～話合いのテーマ～

- 永山モデル 見守り相談事業の概要を知ろう！
- 「見守り相談窓口」「中部地域包括支援センター」10月オープンに向けて、一緒に盛り上げよう！
- 今後の進め方 スケジュールについて

活発な意見を出し合い、提案をしました。



工事の進捗状況を聞きました。



見守り窓口の概要や皆さんから出た意見等は、次のとおりです。

# 永山モデル 高齢者見守り相談事業の概要

まず永山3,4丁目からスタート予定

## 高齢者見守り相談窓口

- 1 65歳以上の単身世帯・高齢者のみ世帯の名簿作成(市から情報提供)
- 2 名簿登録者の戸別訪問による実態把握(緊急連絡先・ニーズ・見守りの必要性和希望の有無等)
- 3 見守り活動の実施
  - 1)見守り協力員の研修と見守りの種類
    - ①一般市民による緩やかな見守り(見守りサポーター養成研修)
    - ②研修を受けた市民による定期的な見守り(本人同意がある場合の見守り協力員による見守り)
    - ③専門的な見守り(地域包括・民生委員等本人同意が無い方への守秘義務のある見守り)
  - 2)見守りが必要な人と見守りをマッチング
- 4 地域関係者との見守り連絡会(仮称)の実施

多摩市個人情報審議会諮問した承

地域包括支援センター

専門的な支援が必要な場合は地域包括支援センターへつなぐ

見守り協力員(仮称)研修

定期的な見守り(訪問)

地域関係者との見守りネットワーク

自治会・民生委員・名店街など

市役所高齢支援課

## 見守り活動について

### 見守りって何?

いろんな見守りがある・・・緩やかな見守り、担当による見守り、専門的な見守り

地域でおこなう見守りは、日常の中の見守りが主

高齢者見守り相談窓口は、地域の皆さんの気づきを教えていただき支援するところ

見守りサポーター養成研修受講(基礎研修)

見守りのポイントを知り、緩やかな見守りを

見守り協力員研修受講(ステップアップ研修)

定期的に声かけし、担当による見守りを

困難な問題を抱えている方や、いつもと違うと感じる方がいたら・・・見守り相談窓口、専門的な見守りへ

「いつもと違う」「何かおかしい」と感じる人がいたら専門機関等へ連絡

- ・地域住民の皆さん(自治会、老人会、商店会など)
- ・学校、保育園、幼稚園
- ・民間事業者

など

緩やかな見守り

担当による見守り

専門的な見守り

定期的な安否確認や声かけ

- ・民生委員
- ・見守り協力員(仮称)
- ・老人会や商店会で担当を決めての活動 など

対応拒否、困難な問題を抱えている等の方へ専門的な知識・技術により行われている

- ・地域包括支援センター
- ・市役所

高齢者見守り相談窓口

～皆さんから出た意見や質問です～

### 見守りのための機器があるのでは？

- ・市では身体の状態により、緊急通報システムを取り付けるというサービスがある
- ・URコミュニティでも、センサーを使った機器の取り付けをしている  
(月900円 取り付け費用は約7000円 AM4:00～11:00まで作動)

### 実態調査は大変では？

- ・近所の人でも戸を開けない
- ・事前にお知らせ文を配布するとよい
- ・支援アドバイザーの力を借りるとよい(安全登録カードを記入してもらっている)
- ・警察との連携も必要

### 見守りサポーター、見守り協力員(仮称)、認知症サポーター、生活支援サポーターなど、色々なサポーターがいるが違いは？

- ・見守りサポーターは、緩やかな見守りをする 日常の見守りのポイントを知るための研修内容
- ・見守り協力員(仮称)は、定期的な声かけをして見守りをする  
見守りサポーターのステップアップをした訪問時のポイント等を身につけてもらうための研修内容を想定
- ・認知症サポーターは、認知症についての知識を身につけることが目的
- ・生活支援サポーターは、買い物や掃除などの支援をする 報酬がでる



### 「見守り相談窓口」と「中部地域包括支援センター」のオープンの時期は？

- ・今現在、設計業者が決まり、今後詳細をつめていく予定
- ・工事が終了するのは、10月下旬になりそう
- ・オープンは、10月下旬か11月上旬になりそう

とにかくスタートしよう！ みんなで協力して取組んでいこう！

※次回までに、オープニングイベントで各団体が「こんなことができる！」というものを考えてくることになりました。皆さん、一緒に盛り上げていきましょう！

### ★オープニングイベントの案★

周知：広報掲載、自治会報、チラシ・ポスター作成、チラシ配布、ポスター掲示  
開催時期：11月中旬の平日 木曜日  
当日の内容：斉藤先生の講演、各団体の催し

# 今後の進め方について（案） まず見守り活動から取組もう

項目 解決するための具体策	9~12月	H29年1月 ~3月	H29年4月 ~9月	9月~ H30年3月
<b>見守り活動について</b> ①見守り相談窓口設置 ②見守りサポーター養成講座開催 ③市民による定期的な見守りのための講座 ④見守り連絡会(仮称)	見守り相談窓口設置・実態把握  10月下旬 見守り協力 員講座開催	定期的な見守り 活動に向けての 準備・担当決め等	定期的な見守り活動	
	11月~	見守り協力員等との定期的な連絡会開催		
	見守りサポーター養成講座の受講により緩やかな見守りを広める			
<b>居場所・通いの場について</b> ①玄関から出て行くためのアプローチ ②集える場を増やしていくための連携(大学、空き店舗等)	介護予防リーダーの体操等を見守り相談窓口で実施			
<b>生活支援について</b> ①生活支援の拠点、コーディネーターの配置、サービスの把握コーディネート ②使いやすい値段の「ちょこっとサービス」	生活支援コーディネーター配置			
	実施に向けて検討			
<b>多世代交流について</b> 空き教室を利用した高齢者と子どもとの交流	オープニングイベントへの参加・協力	生活支援体制整備と合わせて検討・教育委員会との調整		
<b>全体会(仮称)</b> (永山モデルワークショップ後)	全体会(仮称)として定期的な情報交換の場を継続			

## 次回のお知らせ

### 第5回 永山地区

### ワークショップ開催について

\*日時：平成28年9月15日(木) 13:30~15:00

\*場所：永山東集会所

\*内容：中部地域包括支援センター、見守り相談窓口オープンに向けて

♪ ご都合のつく方は、是非ご出席ください。お待ちしております ♪

